

2018年9月5日 NEWS RELEASE No.155

## 日本醤油協会「しょうゆ大使」 TBSアナウンサー安住紳一郎さんに委嘱状を授与！

日本醤油協会【会長：濱口道雄】は、しょうゆの魅力をより多くの皆様にとって頂くため、しょうゆ好きで知られているTBSアナウンサーの安住紳一郎さんに、今年の7月1日（日）に「しょうゆ大使」に就任頂き、9月4日（火）にしょうゆ大使の委嘱式を行いましたので、ご報告いたします。

しょうゆ大使の委嘱式は、安住紳一郎さんのテレビ収録を目前にひかえたタイミングで行われ、しょうゆ大使の委嘱状をお渡ししたほか、卓上の楯、名刺を贈呈しました。



### <安住紳一郎さんのコメント>

安住紳一郎さんは、しょうゆ大使就任に際して「この度、わたくし安住紳一郎は、日本醤油協会の「しょうゆ大使」に就任することになりました。日本の食文化を支えてきた伝統的調味料「醤油」。いままさに1200を超えるメーカーがあり、各メーカーが地域に根ざしたしょうゆ作りを行い、郷土の味を守っています。今後も番組を通じて醤油の魅力をお伝えしていきます。どうぞ宜しくお願い致します。」と語られました。

安住紳一郎さんは、ご出演されているTBSラジオ「安住紳一郎の日曜天国」（日曜10:00～11:55 番組URL：<https://www.tbsradio.jp/nichiten/>）で、しょうゆのお話をされたり、趣味として全国のしょうゆのラベルを集めて、ワインのラベル用のアルバムに各地のしょうゆラベルを貼ってテイストや産地などを詳しく書き留めておられたりするなど、ご自身も公言されているようにしょうゆへの造詣が深く、しょうゆをとて愛していただいています。日本醤油協会としては、心からしょうゆを好きな安住紳一郎さんに「しょうゆ大使」をお願いしたいという想いから、初代「しょうゆ大使」に就任して頂く運びとなりました。

日本醤油協会の様々な活動に関して、「しょうゆ大使」の安住紳一郎さんにご協力をいただきながら、公式Twitterアカウント「しょうゆ情報センター@しょうゆ応援隊【公式】」を活用しつつ、より多くの皆様にしょうゆの魅力伝えていく活動を展開してまいります。

### <しょうゆの日（10月1日）>

昔から農閑期の10月頃にその年の新穀の大豆や小麦を使ってしょうゆを仕込みました。また、10月は干支で10番目の「酉（とり）」にあたり、「酉」という字は甕（かめ）の形からできた象形文字です。このかめは醸造物を仕込む容器として使われ、「醬」の字にもこの文字が使われています。また、しょうゆ業界では「最も古い日本の調味料」「最も新しい世界の調味料」として、「しょうゆ」のすばらしさを世界中に発信するために、2001年10月1日に業界を挙げてPR事業を立ち上げました。このように、しょうゆときわめて関係の深い10月1日を「しょうゆの日」としました。

### <本件に関する問い合わせ先>

しょうゆ情報センター（しょうゆPR協議会） 大関恒雄（事務局長）、中川美代子

TEL：03-3666-3286 FAX 03-3667-2216

URL：<https://www.soysauce.or.jp/> E-mail：soyic@soysauce.or.jp

Twitter URL：[https://twitter.com/soysauce\\_info](https://twitter.com/soysauce_info)